

沼田警察署協議会議事録

(令和7年度第4回定例会議)

開催日時		令和8年2月26日(木) 午前11時から正午までの間	
開催場所		沼田警察署 大会議室	
出席者	委員 (定数9人)	星野委員 須藤委員 山田委員 小菅委員 近藤委員 小林委員 西山委員 小野里委員 横坂委員	計 9 人
	警察	飯田署長 成瀬副署長 高橋警務課長 大谷会計課長 中野地域課長 楯田刑事課長 生活安全課課長代理 刑事課課長代理 警務係長 交通係長	計 10 人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概要 (1) 会長挨拶 沼田警察署管内の治安では、2月に入り山間部の降雪が本格的になり、レジャー事故や山岳遭難などがかなり発生していると聞いている。その他、事件対応等で署員の皆様も苦労があると思うが、地域住民のため引き続き、管内の治安維持に向け尽力いただきたい。 (2) 署長挨拶 昨年中の治安情勢は、この後の業務概況説明でも説明させていただくが、刑法犯認知件数は315件と昨年よりも増加し、交通情勢については、1名が交通事故で亡くなっているという現状である。当署としては、私以下署員が一丸となって「安全・安心を実感できる利根・沼田地区」を実現するため、より一層治安維持に向けて努力していく所存である。 2 警察署協議会会長会議結果伝達 先般、警察署協議会会長会議に参加した。沼田警察署協議会の活動は、事務局から送られたアンケートに基づいて活発な意見交換を行ったことを説明し、特殊詐欺対策装置の有効性や各自治体で行われている補助金制度、反射材等啓発用品の配付による交通事故防止活動、クマによる負傷事案防止に向けた諸対策の推進などを発表した。 3 概況説明事項(説明者 署長等) (1) 管内刑法犯認知・検挙状況(R7年中) (2) 管内特殊詐欺発生状況(R7年中) (3) 管内交通人身事故発生状況(R7年中) (4) 山岳遭難発生状況(R7年中) (5) 管内110番通報受理状況(R7年中) 4 協議 (1) 意見、要望等(○～委員、●～署長等) ○ 国道120号に面している感応式の交差点で、センサーの位置が交差点に近すぎるので改善をしていただきたい。〔要望〕 ● 調査・確認をして対応を検討したい。〔回答〕 ○ 夕方の時間帯に、自転車利用の外国人が横に並んで大声を出しながら走行をしてい			

る光景をしばしば見かけ、危ないと感じる。〔意見〕

- パトロール中に発見した際は、積極的に声掛けを実施する。〔回答〕
- 昨年秋に発生したクマの出没事案の対応に、一住民として感謝申し上げる。〔意見〕
- 今年もクマの出没に備えて行政と猟友会が緊密に連携を取って対応していただきたい。〔要望〕
- クマの出没の度にパトロールしていただき感謝している。クマの出没が一気に身近になり、犬の散歩等もしづらくなってきた。今年も、引き続きクマの出没に対して対応をお願いしたい。〔要望〕
- 昨秋、自宅の敷地にクマが出没し暫く居座られたので、警察官に臨場を要請し対応していただいた。警察のできることが限られていることは承知しているが、また今年も出没する可能性があるため、対応を引き続きお願いしたい。〔要望〕
- 昨秋、実際クマに遭遇したことがあった。山にはソーラーパネルがたくさんできて、クマの生活圏が狭まり、クマと人間との棲み分けができなくなっていることもクマが出没する原因の1つではないか。〔意見〕
- 今年もクマの出没が予想されることから、他機関と連携してしっかり対応したい。〔回答〕
- 子供達が道路を広がって歩いている光景が見受けられるので、交通安全教室を学校で実施し、しっかりと交通ルールを身に付けさせていただきたい。〔要望〕
- 交通ルールをしっかり身に付けさせ、交通安全教育を充実させる。〔回答〕
- 自宅付近に外国人が居住しており、夏場になると複数人で長時間縁石に座り込む等している。不審に感じることもあるので注意していただきたい。〔要望〕
- 外国人に限らず、その様な者を発見した際は、積極的な声掛けを実施すると共に不審点が認められれば解明に努める。〔回答〕

(2) 答申事項

前回定例会議で「交通死亡事故防止対策」について委員に諮問したところ「交通死亡事故を抑止するためには、速度の抑制、心にゆとりを持った思いやり運転、車の性能を過信しない、雇用主にも安全運転を指導させる等が有効と考える。そのため、これらを念頭においたパトロール及び交通取締りの実施、各種イベントを通じた高齢者等への啓発、交通安全教育の継続的な推進等をお願いしたい。」と答申がなされた。